

専門演習（韓国社会論研究室）

卒業研究へのステップとして、次の3つの活動を主に行います。

○卒業論文・報告に向けて、気になるテーマの先行研究を読み進めます。自分のことばで研究テーマを文章にしてゼミで発表し、フィードバックを得ます。この過程を繰り返すなかで研究テーマを確定していきます。研究テーマは、原則、韓国の社会文化に関する内容になります。

○短編小説を輪読します。まずは、活字に、書き言葉に慣れてもらうことに目的があります。それから文章を読み解く力、異なる考えをめぐってコミュニケーションできる力を身につけることです。異なる考えについて、批判的な意見（非難ではありません）がいえる、受け止められる態度です。小説だと感じ方が異なるのは当たり前という認識からか、議論が活発になります。この経験は、メンバーが研究発表をした時にも生かされます。自分には詳しくない分野と認めつつ、疑問に思ったことについては躊躇せず質問やコメントがしやすくなっていきます。

○韓国言語文化能力についてです。韓国社会・文化を実際に体験してもらうために、韓国留学を勧めます。留学生がいた場合は、オンラインか併用でゼミを行います。これまでの実績をみると、就職活動などを考慮して3年次に留学するゼミ生が多いです。韓国語能力については、原則、TOPIK4級以上となります。